

# INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
 会長：中川博夫 副会長：唐澤千明 幹事：池上幸平



2015-2016 国際ロータリーのテーマ  
**世界へのプレゼントになろう**  
 Be a gift to the world

2015-2016 RI会長  
 K.R.“ラビ”ラビンドラン  
 スリランカ

**第1321回 例会 平成27年8月18日(火)**



■ 点 鐘 12:30



■ ソング 真実を求めて 馬場秀則ソングリーダー

■ 会長談話 中川博夫会長



今年、米国タイム誌の「世界で最も影響力のある100人の人物」に選ばれた近藤麻理恵さん、片付けコンサルタントとしてマスコミにもはやされています。

なぜ彼女が100人に選ばれたかということ、2011年に日本で刊行されミリオンセラーとなった著書「人生がときめく片付けの魔法」、この本は昨年10月に米国・カナダで刊行され、67万部超、イタリアやフランスでも刊行され世界全体で200万部のベストセラーになりました。シリーズ累計では300万部売り上げています。なにしろ、「kondo」を近藤さん流に片づける意味の動詞として使う人もいるというこのことから、影響力がある人にも選ばれても不思議ではありません。

彼女は、「私が教える片付け法は日本人が古来持つ『モノを大事にする心』に根ざしています。人は片付けを通して人生を変えていくことができるということを一人でも多くの世界中の人に届けられたらと願っています」。「片づけで大事なものは何を捨てるではなく、どんなものに囲まれて生きたいかです。ときめくものだけを残すと必ず幸せになります」と述べています。

出版元のサンマーク出版の担当者は「片づける姿勢に踏み込んだ処分方法が受けている。これまでの消費文明への反省もあり、物を擬人化して、感謝を込めて捨てる精神が受けているのだ」と語っています。

この言葉は、「貧乏とは少ししか持っていないことではなく、無限に欲があり、いくらあっても満足しないことです」と環境と開発に関する国連リオ会議で演説した、ウルグアイのムヒカ大統領に相通ずるものがあります。彼のスピーチは「世界で一番貧しい大統領のスピーチ」として汐文社より絵本が刊行されていますので、興味のある方は図書館で閲覧してください。

彼は大統領公邸には住まず、町から離れた自給のための農場をトラクターで耕し、奥さんと暮らしています。給料も二人の生活に必要な分(約6万円＝ウルグアイの平均月収)だけを使い、残りは貧しい人のための寄付にまわしています。個人資産の87%を寄付しているので、彼の資産は、自ら運転するWV・ビートル(18万円相当)だけです。

それでは、片付けるとは何でしょうか？ 幸せとは何でしょうか？

片づけは『過去に片をつける』ことであり、その結果、人生で何が必要で、何がいらぬか、何をやるべきで、何をやめるべきかを、はっきりとわかるようにすることです。

## ■ ニコニコボックス

- ◆中川博夫 先日、人間ドックで「腹囲が3桁になりましたね。」と女医さんに褒められました。現在ダイエット中、胃を小さくしている段階です。無理矢理「エサ」を与えないように！
- ◆熊谷健 比較的涼しいお盆でしたが、皆さんどうお過ごしでしたでしょうか？16日に軽井沢72ゴルフで、女子プロのトーナメントを観て来ました。さすがにプロはお上手でした。目の保養にもなりました。
- ◆市川修次 長女夫婦が平塚に家を建て、行って来ました。富士山の見える景色の良い所でした。
- ◆井上修 会員増強を1年で15人から、一人一会員獲得に変更しました。勝手にすみません。ご協力お願い致します。
- ◆唐澤稔 東日本大学ソフトボール選手権大会、ご協力ありがとうございました。9月12日より、全日本レディース大会が開催されます。再度よろしくお願ひ致します。
- ◆清水吉治 サー、残暑を乗り切りましょう！

## ■ 幹事報告

宮澤友浩副幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



## ■ 委員会報告

会員増強・プログラム委員会よりお知らせ 井上修 会員増強・プログラム委員長



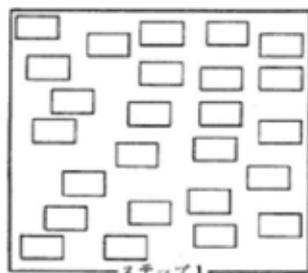
- ・第29年度会員増強目標「一人が一人の新規会員を獲得する」
- ・候補者情報の共有、会員一人一人のご協力をお願い致します。

## ■ 出席報告

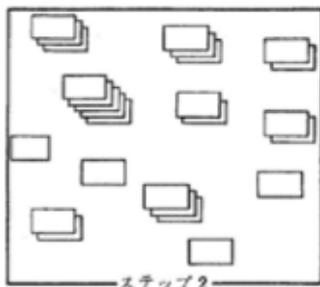
会員数34名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者24名 事前メイク0名  
出席率82.76% 前回出席率 修正なし

## ■ 全員協議会

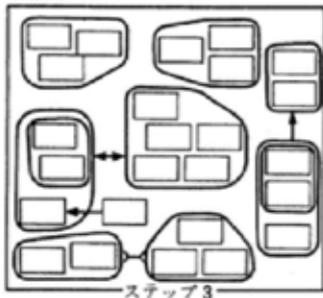
「ロータリーと私」 前回(7/21)の続き  
各グループ毎に話し合い、まとめの発表を行った。



テーマについて思いついた事をカードに書き出す。この時、1つの事だけを1枚のカードに書く。



集まったカードを分類する。  
分類作業にあたっては先入感を持たず、似通ったカードをまとめてグループ化する。  
グループが形成されたら、そのグループ全体を表わす1文(見出し)を書いたラベルカードを作る=表札。  
グループ化できないカードも1つのグループとする。



グループ化されたカードを1枚の大きな紙の上に配置して図解を作成する。  
 関係あり(——)、原因・結果(——→)、相互に因果的(←——→)  
 互いに反対・対立(┌——┐)

この時、近いと感じられたカード同志を近くに置く。そして、カードやグループの間の関係を特に示したい時には、それらの間に関係線を引く。関係線は隣同志の間でしか引いてはならない。



出来上がったカード配置の中から出発点のカードを1枚選び、隣のカードづたいに全てのカードに書かれた内容を、一筆書きのように書きつらねて行く。この作業で、カードに書かれた内容全体が文章で表現される。

前回は、①入会の目的、②入会して良かったこと、③ロータリーで何をしたいか、④あなたが考える「I SERVE」について、以上4項目について、ブレインストーミングにより皆さんに書いていただきました。今回は続きということで、テーブルごとに各テーマについてワークショップをしていただきます。

- ◆ロータリー入会の目的、入会して良かったこと：会員増強のヒントが隠されています。
- ◆何をしたいか：今後の展開を考える上で参考になります。



■ 点 鐘 13:30

次回例会  
 8月25日(火)  
 14:00～ マレットゴルフ大会 (榛原河川敷公園マレットゴルフ場)  
 18:30～ 納涼家族例会 (海老屋料理店)